

放送ライブラリー公開番組＜宇津井健さん関連＞

※8階視聴フロアで視聴できます

＜テレビ番組＞				
番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
001289	NHK特集 新西洋事情〔1〕 泣いてパリに馬謬を斬る	NHK 71分 1977/1/27	ドラマ	日本と海外の赴任先の生活習慣の違いによる文化摩擦のとまどいを描いたドラマ。◆大橋(宇津井健)はフランス支店長として現地の人事刷新の命を受ける。赴任してみると、問題のセールスマネージャー、ミシヨオは東京で言われていたようなひどい人物ではなく、不慣れな大橋の面倒を見てくれる人のよい男だった。しかし社内ではミシヨオへの批判が強まっており、大橋はやむなくミシヨオに解雇を言い渡す。
001505	東芝日曜劇場 女たちの忠臣蔵 いのち燃ゆる時	TBS 153分 1979/12/9	時代劇	男たちの義挙の陰で、耐え、犠牲になった妻や恋人たちの思いや、愛と別れを描いた異色の「忠臣蔵」。◆仇討ちの日が近いことを悟った大石内蔵助(宇津井健)の妻・りくと小野寺十内の妻・丹は、最後の別れを告げるため江戸に入った。女たちの涙の中で、討ち入りの日が来る。
003984	心〔1〕 結納の日	TBS 48分 1980/4/25	ドラマ	神楽坂のとんかつ屋「一村」の4人姉弟の物語。家出中の妹が突然帰ってくる。
003063	野々村病院物語〔1〕	TBS 48分 1981/5/12	ドラマ	念願の病院を開業し、理想の医療機関づくりをめざす野々村隆之(宇津井健)と周囲の人々とのふれあいをさわやかに描く。
003068	野々村病院物語Ⅱ〔1〕	TBS 47分 1982/11/26	ドラマ	東京郊外の病院を舞台に、理想主義の院長と現実主義の医師との対立を中心にした人間模様を描く。◆野々村病院2代目院長・野々村隆之が3年ぶりに海外から帰国すると、院長代理を務めていた木井省三は隆之の理想とは違う形で病院経営を進めていた。業績が伸びたことは隆之も、隆之派の事務長・婦長らも認めざるを得ない。
003177	東芝日曜劇場 花のころ	TBS 150分 1985/10/6	時代劇	数奇な運命の末に32歳の生涯を閉じた、徳川四代将軍家綱の生母・お楽の方(おらん)の生涯を描く。◆おらんは下野の農家に生まれた。貧しくとも幸せだったが、獵師の父が濡れ衣を着せられ、処刑されたことで下野を追われる。江戸へ出て古着商を始めるが火事ですべてを失う。妹が身売りした金を元手に商いを再開、男勝りのふるまいが将軍・家光の乳母、春日局の目にとまり、妹の身請けのために大奥へ女中奉公にあがることになる。
004480	木曜劇場 わたしの可愛いひと〔1〕	フジテレビ 47分 1986/7/3	ドラマ	妻が15歳年上という夫婦の、世代ギャップから生じるエピソードを描くコメディ。◆頼子は47歳。モーレツ商社マンの夫に愛想を尽かした頼子は、子供が一人前になったのを機に離婚、32歳の五郎と再婚した。頼子を愛して結婚した五郎だが、やはり年の差は気になる。五郎はこの結婚を会社にも友人にも言いだせないままだった。
002376	いのち 総集編〔1〕 帰郷	NHK 85分 1986/12/27	ドラマ	1人の女医の姿を戦後40年の日本の歩みの中で描く。◆終戦を迎え、未希・佐智の姉妹は故郷津軽に帰ってくる。母の死を契機に医者になる決意を固めた未希は上京、女子医専での5年間の勉学を終えて卒業し、農村医療への志に燃えながら再び津軽に戻ってくる。
002377	いのち 総集編〔2〕 希望	NHK 90分 1986/12/27	ドラマ	長年の夢だった津軽での高原病院の開業、シベリアからの父の帰還と死。未希は医療ミスから自信喪失してアメリカ留学に向かう。また直彦からプロポーズされるが、生き方の違いから愛は破局。再び津軽に帰った未希は、剛造と結婚する。
002378	いのち 総集編〔3〕 生きがい	NHK 85分 1986/12/28	ドラマ	剛造と結婚した未希だが、理想の医療を目指して、東京で開業する。未希の順風満帆を象徴して達男と征子の結婚式が華やかに行われる。

放送ライブラリー公開番組＜宇津井健さん関連＞

※8階視聴フロアで視聴できます

番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
002379	いのち 総集編[4・完] いのちふたたび	NHK 90分 1986/12/28	ドラマ	◆最終回「いのちふたたび」。未希は夫ら大切な人3人を失い、大病院にしすぎた反省をこめ、離島の地域医療へ旅立つ。
003264	武田信玄 総集編[1] 父と子	NHK 94分 1988/12/24	時代劇	あと10年生きていれば天下をとれたと言われる武田信玄。人材育成や領国経営に近代的な手腕をふるったその生涯を描く。◆甲斐の領主・武田信虎の嫡男・晴信は16歳で初陣を迎えた。斬りあいの最中、けがを負わせた少女おこの美しさにひかれて山寺にかくまう。しかし晴信は公家の娘・三条の方と祝言をあげさせられ、おこは殺される。父との確執は深まり、ついに信虎を駿河へ追放する。
003265	武田信玄 総集編[2] 母と子	NHK 79分 1988/12/25	時代劇	信濃攻略をすすめる晴信に、母・北の方、側室・湖衣姫の死という悲劇が訪れる。越後では、神を信じ、私利私欲をきらい長尾景虎が僧になろうとしていた。しかし重臣・直江(宇津井健)に意見され、再び越後国主として生きる決意をする。駿河へ追われた信虎は側女にも馬鹿にされる日々を送っていたが、ある夜突然抜刀、側女らを切り捨てる。
003266	武田信玄 総集編[3] 川中島血戦	NHK 74分 1988/12/26	時代劇	長尾景虎改め上杉政虎が川中島に出陣した。晴信改め信玄は政虎を攻めるため“キツツキの戦法”をとったが気付かれ、本陣へ攻め込まれた。ついに八幡原で両軍が激突、武田軍は防戦一方で、信玄の弟・信繁らも討ち取られる。
003267	武田信玄 総集編[4] 二重の死	NHK 74分 1988/12/27	時代劇	信玄と嫡男・義信との確執が表面化する。甲斐を強くするためには手段を選ばない信玄と潔癖な息子。義信に「父を葬る」と聞かされた傳役・飯富兵部は、信玄を狙うが果たせず切腹。幽閉された義信も自害する。甲斐では三条の方が病に冒され息を引きとる。三条の方を守ってきた八重も胸を突いて後を追う。
003268	武田信玄 総集編[5・完] 神々のたそがれ	NHK 69分 1988/12/28	時代劇	相模の北条氏康が息子・氏政に武田との和睦を命じて死んだ。信玄も病んでおり、死期を悟って上洛を開始した。三河の徳川家康を破り野田城を落としたが、信玄が倒れた。やむを得ず武田軍は甲斐に戻るが、その帰途、信濃の伊那谷で信玄は没する。
004063	ドラマスペシャル 黄昏の赫いきらめき	NHK 90分 1989/9/15	ドラマ	“会社ひとすじ”に嫌気をさした定年前の男が、ふとしたことから引き受けたエキストラの仕事に自由で楽しい第2の人生を見いだす。◆会社人間の日高剛(宇津井健)は、ある日子会社への出向を言い渡される。気落ちした日高は知人に誘われるままに居酒屋「その他」へ行き、店をやりながらエキストラの仕事をする女将・芙美に出会う。
004106	ドラマ 荒木又右衛門 決戦・鍵屋の辻[1]	NHK 80分 1990/1/1	時代劇	幕府と大名の確執の中で義弟を殺された荒木又右衛門が、多数の敵を相手に復讐の剣をふるう。◆岡山城下で又右衛門の義弟・源太夫が又五郎に刺殺された。又五郎は江戸に逃走、旗本一味にかくまわれる。藩は又五郎の引き渡しを求めたが断られた。大名と幕府旗本とは確執があり、簡単に手が出せない。
004107	ドラマ 荒木又右衛門 決戦・鍵屋の辻[2]	NHK 100分 1990/1/1	時代劇	義弟・源太夫を殺した又五郎が江戸に逃走、旗本一味にかくまわれた2年後、藩主の池田忠雄は「墓前に又五郎の首を供えよ」と遺言し病死する。又右衛門は源太夫の兄・数馬と共に浪人となり、又五郎追討の旅に出る。江戸に出た又右衛門は又五郎が奈良にいることをつきとめる。又右衛門らは奈良・鍵屋の辻で又五郎ら20人と対決する。
009292	さすらい刑事旅情編2[18] 殺意の伝言ダイヤル 女子大生の完全犯罪	テレビ朝日 46分 1990/2/14	ドラマ	体が弱く、病院に通っていた栗山が愛人の看護婦を殺して、自分は列車にとびこんで自殺した。5千万の保険の受取人となった娘に狙いを絞って捜査がはじまる。

放送ライブラリー公開番組＜宇津井健さん関連＞

※8階視聴フロアで視聴できます

番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
004969	ドラマスペシャル ごめんねコーちゃん	NHK 120分 1990/9/24	ドラマ	越路吹雪の生涯と、“戦友”だった作詞家・岩谷時子の友情を描く。◆昭和14年、雑誌「歌劇」の編集者・岩谷時子は歌劇団の生徒・越路吹雪と出会う。性格は全く違うのになぜかウマが合う二人。戦後、越路の気ままなイメージが時代の申し子のように迎えられ、スターへの階段を駆け上る。岩谷は越路のよき理解者であり続け、やがて「愛の賛歌」が大ヒットする。
006852	信長 総集編[1] ジパング	NHK 114分 1992/12/20	時代劇	新しい織田信長像とその時代に生きた人々の姿を描く。◆尾張に生まれた信長は、幼くして母を奪われ、奔放な若者に育つ。その信長が虻といわれる隣国・美濃の斎藤道三の娘、帰蝶を妻にもらいうける。そして織田一族の争いから抜きん出て尾張統一に踏み出すため、領国に侵入した今川義元を桶狭間の合戦で破り武名をとどろかせる。
006853	信長 総集編[2] 天下布武	NHK 89分 1992/12/21	時代劇	武名を挙げた信長に諸国の目が集まっていた。将軍・足利義昭を保護し、二条城の造営にとりかかった信長は宣教師フロイスに出会い、異国への関心を持つ。一向宗の信徒に手を焼き、武田信玄の包囲網に苦闘するが信玄の急死に救われる。
006854	信長 総集編[3・完] 本能寺の変	NHK 87分 1992/12/22	時代劇	信長は長年手を焼いてきた伊勢長嶋の一向宗宗徒たちを皆殺しにした。翌年、武田勝頼に率いられた武田軍を長篠に迎え討ち、鉄砲隊で全滅させる。信長の後援を得た宣教師フロイスは新しい教会を完成させる。信長は安土城を築き、天下人として君臨する。
008156	連続テレビ小説 ぴあの[1]	NHK 16分 1994/4/4	ドラマ	大阪・天満の古い家。童話作家を目指す21歳の主人公ぴあを中心に、20代から30代までの4人の姉妹が、仕事、恋愛、結婚、家など現代の身近な問題に直面しながら、世代を越えて受け継がれていく大切なもの、心のぬくもりを見出す。
010403	土曜ドラマ 流通戦争[1] 大介走る	NHK 75分 1998/1/10	ドラマ	スーパーの郊外新規出店をゼロから担当する開発部に送り込まれた男の視点から、開店最前線の舞台裏と人間模様を描く。◆駅前スーパー・NEOSときわ店の次長、神野大介は、地元商店街との協調路線を取る店長・橋場早苗の下で働くのにやりがいを感じていた。ある日、大介は商店会の会長・笹田からNEOSの郊外型大規模店出店の噂を聞く。NEOSは会長・島崎の号令で、高速インターチェンジ付近での巨大ショッピングセンター建設計画に乗り出していた。
010404	土曜ドラマ 流通戦争[2] 大介迷う	NHK 75分 1998/1/17	ドラマ	経営コンサルタントを名乗る村野が、商店街存続のため大型店の進出に反対。同じチェーンの店長である橋場は苦しい立場に立たされる。一方、次長の大介は本社開発部に異動になり、部長の小倉と先輩・黒田の下で働き始めるが、土地を巡るライバルチェーンとの争いが市長選にも絡んでいる事実には驚く。そして大介は地元商店街の反対運動の沈静化を命じられる。
010405	土曜ドラマ 流通戦争[3・完] 大介立つ	NHK 75分 1998/1/24	ドラマ	大介は先輩・黒田のやり方に反発を覚えながらも、郊外店出店の準備を続ける。出店賛成の現市長と反対の市長候補との選挙戦のさなか、黒田が病に倒れた。大介は駅前店舗と地元商店街存続のためのプランを練る。ついに商店街の合意を取り付け、駅前店舗の店長・橋場と共に会長が出席する会議に臨んだ。
013275	葵 徳川三代 総集編[1] 天下分け目	NHK 58分 2000/12/27	時代劇	徳川家の家紋・三つ葉葵を将軍三代の心になぞらえ、人間の生き方を問いかける。◆慶長3年、太閤・豊臣秀吉の死をきっかけに時代は大きく動いた。徳川家康と石田三成が、全国の武將を巻き込んで天下を真っ二つに分ける。慶長5年9月15日、濃霧に包まれた関ヶ原が晴れ間を見せ始めた午前7時過ぎ、天下分け目と称される合戦の幕が切って落とされた。

放送ライブラリー公開番組＜宇津井健さん関連＞

※8階視聴フロアで視聴できます

番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
012174	小津安二郎生誕百周年記念 新春ドラマスペシャル 秋刀魚の味	フジテレビ 117分 2003/1/3	ドラマ	小津安二郎監督の遺作「秋刀魚の味」を、設定を現代に移してドラマ化。家族の世話をするうちに婚期の過ぎた娘の結婚に頭を悩ます父と娘の絆を描く。◆平山周平(宇津井健)のところへ、高校時代からの親友・河合が、娘路子の縁談を持ってきた。その場では深く考えずに受け流した周平だが、妻の死後ずっと主婦役をつとめてきた路子も33歳、そろそろ嫁に出すべきかと考えるようになる。しかし、当の路子にはほとんどその気がない。
013883	ディスカバ！99[1]	TBS 47分 2003/4/16	芸能・バラエティー	芸能人の真実の姿を徹底調査して意外な素顔や新たなキャラクターを発見するバラエティ。◆第1回のゲストは宇津井健、田中要次ほか。それぞれに担当をつけての密着取材、300人の一般モニターからのイメージ調査などから新たなキャラを見出す。密着取材からの「意外な立ち寄り場所」「意外な発言」「意外な買い物」「意外な趣味」などを発表。宇津井健がヒップホップのレッスンをしていたり、田中要次が担当記者に常に気を遣っていたりする。司会:ナインティナイン
016603	橋田壽賀子ドラマ 渡る世間は鬼ばかり (第8シリーズ)[1]	TBS 101分 2006/4/6	ドラマ	岡倉大吉(宇津井健)と5人の娘の暮らしと、それぞれの世代が抱える悩みを描き、幸せを問うドラマ。◆姑のキミが脳梗塞のリハビリのためアメリカに渡って1年が経った。キミが握っていた幸楽の経理は五月が引き継ぎ、夫の勇と店を切り盛りしている。大学生になった眞はアルバイトで忙しく、愛も派遣社員として働いている。アメリカでキミの面倒を見ている久子が頻繁にお金を無心してくるのが五月の悩みの種だった。その久子が突然帰国し、キミの代理としてこれからは店を監督すると言い出す。
016604	橋田壽賀子ドラマ 渡る世間は鬼ばかり (第8シリーズ)[50・終]	TBS 96分 2007/3/29	ドラマ	愛の娘・さくらの誕生祝いのため、親戚一同が幸楽に集まることになった。その当日、仕事のため無理を押しつけてハワイに飛んだ葉子が流産したという知らせが大吉のもとへ届く。しばらく内緒にして欲しいという葉子の願いを胸に、大吉はめでたい席に向かう。一方、アメリカから来た久子の長女・加奈は、キミや加奈を呼び戻して日本で暮らしたいという久子の言葉を一蹴。アメリカ人と結婚して一緒にキミの面倒を見るから、自由に日本で暮らしてほしいと言う加奈にショックを受け、久子は閉じこもってしまう。
202813	橋田壽賀子ドラマ 渡る世間は鬼ばかり (第9シリーズ)[1]	TBS 94分 2008/4/3	ドラマ	トラブルメーカーの久子がアメリカに戻り、勇や五月は穏やかな生活を送っていた。1歳になった初孫のさくらは可愛い盛りで、東大生の眞も一流企業に就職内定。まさに順風満帆。五月は嫁いってから初めて訪れる平和を満喫していた。その五月に珍しく姉の弥生から電話が入る。弥生の娘・あかりが「幸楽」に顔を出していないかというのだ。
202814	橋田壽賀子ドラマ 渡る世間は鬼ばかり (第9シリーズ)[49・終]	TBS 97分 2009/3/26	ドラマ	自分の会社を失った道隆は中国行きを決意した。現地で骨を埋めるつもりで仕事に専念したいという道隆は、日本に残す娘の貴子の面倒を見て欲しいと幸楽に頼みにきた。五月は貴子を引き取ればすべてがうまくいくと考え、眞に伝える。一方「おかくら」では、怜子が仕事を辞めさせて欲しいと爆弾発言。突然の話に大吉は戸惑う。
<テレビCM>				
番組ID	タイトル	制作年	秒数	商品名
A26113	あいさつシリーズ 電話／乗馬／手品	1968年	180秒	サントリーレッド
A26441	テーブル	1972年	60秒	サントリーレッド
A26601	雪だるま	1973年	60秒	サントリーレッド
A24855	妻からの手紙・長崎	1979年	60秒	サントリーオールド
A25156	金沢	1981年	60秒	サントリーオールド
A25417	松江	1983年	60秒	サントリーオールド
A20129	運命の出会い／父と娘のもずく	2000年	30秒	ミツカンもずく追いがつお三杯酢